

文部科学記者会・神奈川県政記者クラブ・横浜市政記者クラブ同時発表

「ヨコハマ・カナガワ留学生就職促進プログラム」シンポジウム

「留学生が輝く横浜・神奈川の未来」を開催します。

横浜国立大学、横浜市立大学は、平成 29 年度に採択された文部科学省委託事業「留学生就職促進プログラム」において、神奈川県、横浜市および経済団体や国際交流団体等と連携しながら、日本で就職を希望する留学生の就職支援のため、日本語教育、キャリア教育、インターンシップを中心としたプログラムに取り組んできました。

令和元年度は、平成 30 年度までに構築してきた「横浜モデル」を神奈川県内に拡大し、県内大学の留学生の日本国内での就職率 50%以上を目指して事業を行っていく計画です。そこで、多くの留学生、企業の方に、この事業へのご理解をいただき、また参画していただくため、シンポジウムを開催します。

文部科学省委託事業終了後もこの留学生就職支援事業が継続できることを見据え、自治体・地域と連携しながら取り組んでいきます。

●シンポジウムの概要（別添ちらし参照）

日時 令和元年 6 月 28 日（金）14：00～17：00

会場 横浜情報文化センター 情文ホール

<プログラム>

第 1 部 事業報告

「ヨコハマ・カナガワ留学生就職促進プログラムの取組と今後」

第 2 部 基調講演

「留学生就職支援に一番必要なこと～大学・自治体・企業の立場で～」

UNIBIRD 株式会社 代表取締役社長 エンピ・カンドル氏

第 3 部 パネルディスカッション

「ヨコハマ・カナガワ高度外国人材の採用と育成に向けて

～今、できることは何か～」

パネリスト) 株式会社横浜グランドインターコンチネンタルホテル

株式会社クルーバーホールディングス、横浜市国際交流会館、留学生

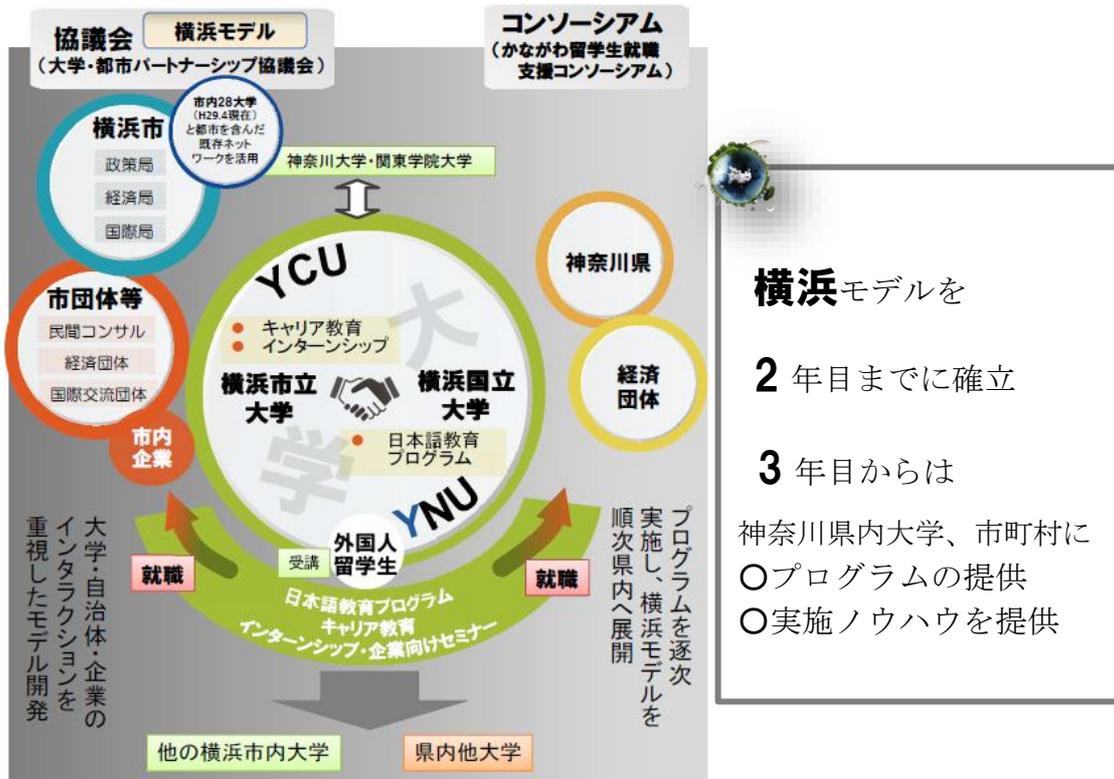
モデレーター) 横浜国立大学 成長戦略研究センター 客員教授 梅野 匡俊

●留学生就職促進プログラムとは

大学が地域の自治体や産業界と連携し、外国人留学生の日本国内での就職率を現状の 3 割から 5 割に引き上げることを目的とし、文部科学省から大学に委託する事業です。キャリアパスの安定化による日本留学の魅力向上により、諸外国からの高度人材たる優秀な外国人留学生を増加させ、留学生 30 万人計画の実現をめざすものです。

- ・委託金額：1 件あたり上限 25 百万円／年
- ・選定件数：12 拠点
- ・実施期間：最大 5 年間
- ・事業開始：平成 29 年 6 月

●横浜国立大学と横浜市立大学の取組み



本事業では、事業開始2年間で横浜国立大学・横浜市立大学、横浜市、経済団体、国際交流団体等が連携し、横浜市の企業を中心としたインターンシップ、関連諸機関が連携したキャリア教育、日本語教育プログラムを「横浜モデル」として確立し、市内他大学（横浜市内大学・都市パートナーシップ協議会）へ対象範囲を広げます。同時に、神奈川県内の大学、自治体、経済団体が参加する「かながわ留学生就職支援コンソーシアム」と連携し、3年目以降はさらなる検証、改良を加え、順次県域に拡張するという現実的かつ有効なモデルです。

●目的、期待される効果

平成28年度神奈川県内大学等在籍留学生調査結果より、神奈川県内大学の留学生の日本での就職率は32.7%でした。本事業実施により、一定の企業数を誇る横浜というフィールドを最大限に活かし、大学、地方自治体、経済団体、国際交流団体等が強固に連携した支援体制をモデルケースとして構築し、神奈川県内各大学の留学生就職支援につなげ、5年後には留学生日本国内での就職率5割達成を目指しています。

※シンポジウム取材ご希望の方は、前日までに以下までご連絡ください。
 本件に関する問い合わせ

- ・横浜国立大学 学務部国際教育課 課長 仁田 知樹
 TEL:045-339-3180 E-mail: kokusai-shushoku@ynu.ac.jp
- ・横浜市立大学 グローバル推進室 担当課長 森谷 章子
 TEL:045-787-8945 E-mail:kokusai@yokohama-cu.ac.jp



ヨコハマ・カナガワ
留学生就職促進プログラム

日時 **2019**年 **6**月 **28**日(金) **14:00 ~ 17:00**

会場 **横浜情報文化センター 情文ホール**

(横浜市中区日本大通 11 番地 みなとみらい線「日本大通り駅」3 番出口徒歩 0 分)

第 1 部 事業報告

「ヨコハマ・カナガワ留学生就職促進プログラムの取組と今後」

第 2 部 基調講演

「留学生就職支援に一番必要なこと
～大学・自治体・企業の立場で～」

UNIBIRD 株式会社 代表取締役社長 エンピ・カンドル氏

第 3 部 パネルディスカッション

「ヨコハマ・カナガワ高度外国人材の採用と育成に向けて
～今、できることは何か～」

パネリスト
モデレーター

企業担当者、地域支援者、留学生
横浜国立大学 成長戦略研究センター 客員教授 梅野 匡俊

※ 企業、大学、自治体、地



主催

YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University



横浜市立大学
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

後援

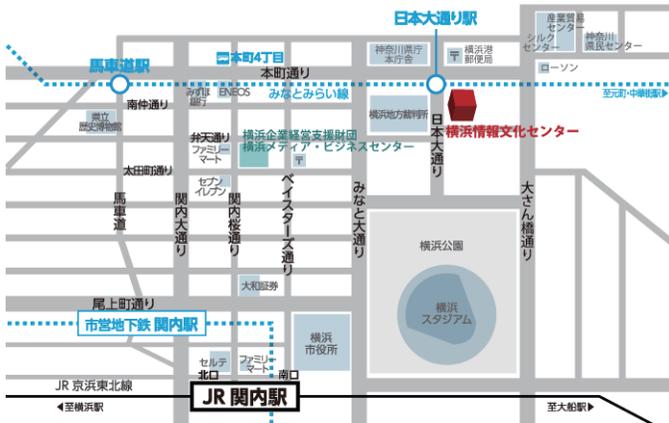
神奈川県、横浜市
ジェトロ横浜貿易情報センター

留学生が輝く横浜・神奈川の未来

日時 2019年6月28日(金) 14:00～17:00 (受付13:30～)

会場 横浜情報文化センター 情文ホール

横浜市中区日本大通11番地 (みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口徒歩0分)



開会挨拶 14:00

横浜国立大学 学長 長谷部 勇一
来賓ご挨拶 文部科学省

第1部 事業報告 14:15～14:30

「ヨコハマ・カナガワ留学生就職促進プログラムの取組と今後」

横浜国立大学 副学長 中村 文彦
横浜市立大学 外国人留学生就職支援コーディネーター 河瀬 恵子

第2部 基調講演 14:30～15:15

「留学生就職支援に一番必要なこと

～大学・自治体・企業の立場で～」

UNIBIRD 株式会社 代表取締役社長 エンピ・カンデル氏

～ 休憩 15:15～15:30 ～

第3部 パネルディスカッション 15:30～16:55

「ヨコハマ・カナガワ高度外国人材の採用と育成に向けて
～今、できることは何か～」

パネリスト 株式会社横浜グランドインターコンチネンタルホテル
人事部人事担当部長 貝澤 幸嗣氏
株式会社クルーバーホールディングス
管理本部 副本部長 牧野 誠氏
横浜市国際学生会館 チューターボランティア 田中 和生氏
横浜国立大学 経営学部 国際経営学科 4年生
モデレーター 横浜国立大学 成長戦略研究センター 客員教授 梅野 匡俊

閉会挨拶 16:55

横浜市立大学 学長 窪田 吉信

これから日本企業が求められる「グローバル」「ダイバーシティ」。日本企業に就職を希望する外国人留学生への期待は大きいものの、現場での課題は山積しています。

本シンポジウムでは、企業、自治体、地域、留学生が互いに学び合いながら課題解決を目指す「横浜モデル」を神奈川県内に展開していくにあたり、「今、できること」を探ります。



<お申込み方法>

左記 QR コードのお申し込みフォームからお申込みください。Web サイトからもお申込みが可能です。
ヨコハマ・カナガワ留学生就職促進プログラム (<http://www.careerjapan.ynu.ac.jp/>)
新着情報 TOPICS シンポジウム「留学生が輝く横浜・神奈川の未来」

横浜国立大学外国人留学生就職支援デスク 045-339-3949 kokusai-shushoku@ynu.ac.jp

横浜市立大学グローバル推進室 045-787-2352 ycugp7@yokohama-cu.ac.jp



主催

YNU 横浜国立大学
YOKOHAMA National University



横浜市立大学
YOKOHAMA CITY UNIVERSITY

後援

神奈川県、横浜市
ジェトロ横浜貿易情報センター